

広

報

こうさ

【表紙】平成30年度乙女小まつやま塾

地域社会で育てる子どもたち

CONTENTS

- 02・特集 災害に備えて事前の準備を
- 06・こうさの話題 「麻生原のキンモクセイ」クローン苗木植樹
- 09・町からのお知らせ 平成30年度甲佐町税納期限のお知らせ
- 12・あゆみだより むし歯と糖尿病の話
- 20・Kosa Style 甲佐町人権擁護委員・芦原博幸さん（糸田区）

No.587
June 2018

6

今だからこそ

災害に備えて事前の準備を

大切な生命を守るために、災害への備えは万全ですか？



▶豪雨により寸断された道路（谷内区）

■避難が必要な状況



大雨・台風



土砂崩れ



地震

■家庭や地域で災害に對する備えを確認

平成28年4月の熊本地震、同6月の1時間当たりの総雨量が150ミリの豪雨災害では、町内でも家屋の倒壊や浸水、土砂災害など多くの被害が発生しました。
これからの季節は、大雨や洪水、土砂災害などに特に注意する必要があります。災害に備えて次の3つの

ポイントを確認しましょう。

●家族全員で避難場所を確認しよう
●台風の際には事前に家の周りの確認をしよう

●非常持出品を準備しよう

災害は、いつどこで、どのような形で発生するか予測がつかないものです。日ごろから家庭や地域防災に対する意識を高め、しっかりと準備をしておくことが大切な生命を守ることにつながります。

■情報収集のための手段① ～最新の情報をいち早く確認～

●熊本県防災情報メールサービス

県が配信する防災情報サービスです。気象注意報・警報、河川水位情報、避難勧告などをメールでお知らせします。
entry@anshin.pref.kumamoto.jpに空メールを送信して、事前登録してください。

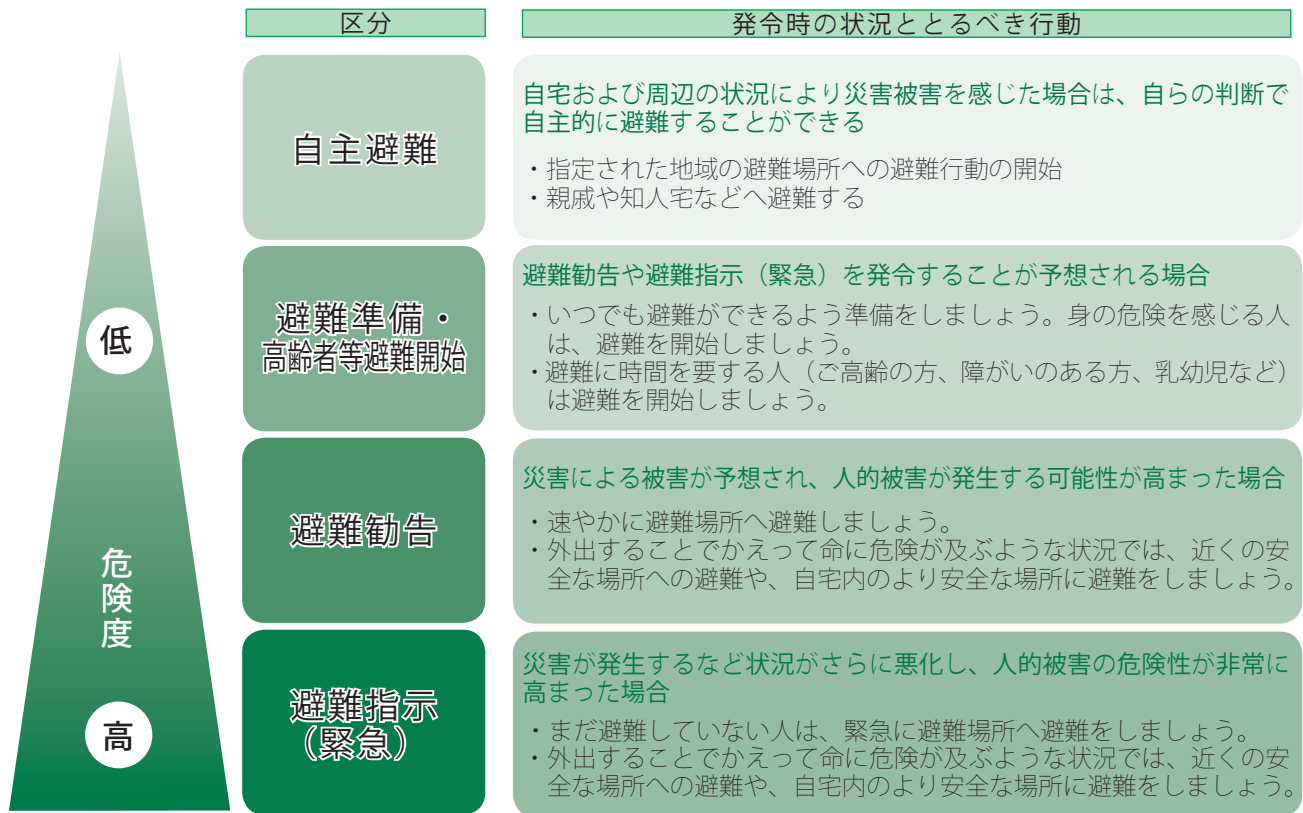
●熊本県統合型防災情報システム

県内の大雨などの気象情報や土砂災害警戒情報や河川の水位状況などをリアルタイムで確認できます。インターネットからアクセスしてください。

▶熊本県統合型防災情報システム
<http://www.bousai.pref.kumamoto.jp>

■町から発令される避難情報と発令時にとるべき行動

台風や大雨などにより災害発生恐れがある場合には、避難に関する情報を発令します。



台風や大雨などにより災害発生恐れがある場合には、住民の皆さんを災害から保護し被害の拡大を防止するため、町では避難に関する情報を発令します。

避難区分は高齢者など避難に時間のかかる方に早めの避難を促す「避難準備・高齢者等避難開始」、通常の避難行動ができる者に避難を促す「避難勧告」、危険が切迫し、早急な避難を促す「避難指示（緊急）」の3段階に分類され、さらに自らの判断で自主的に避難をする「自主避難」があります。避難区分については、気象状態や河川の推移などにより判断され、町公式ウェブサイトや防災無線による一斉通報、携帯電話などの「エリアメール」、サイレンの吹鳴などで伝達されます。避難をする場合には、慌てずに回りの状況を見て行動しましょう。

■生命を守るために情報収集を

気象庁が発表する注意情報や警報などは、災害による被害を最小限に抑えるために発表されます。テレビやラジオ、町、消防から発信される情報を常に収集・精査して、デマ情報などに惑わされないよう注意することが重要です。警報や勧告などがなくても、常に身の回りの状況に気を配り、身の危険を感じたときには、明るうちに早めの避難を心掛けましょう。

■町が発令する避難指示・勧告

台風や大雨などにより災害発生恐れがある場合には、住民の皆さんを災害から保護し被害の拡大を防止するため、町では避難に関する情報を発令します。

■情報収集のための手段② ～いざというときは早めの避難を～

●洪水情報の配信エリア拡大

国土交通省では、平成30年5月から国が管理する緑川、白川で、川が氾濫する可能性が高まった時に、対象の地域にいる人に氾濫の危険をお知らせする情報が緊急速報メールを活用し自動で配信されるようになりました。

●甲佐町公開マップ

町では、「甲佐町公開マップ」を整備しました。緊急指定避難場所や土砂災害警戒区域などを確認できます。

▶甲佐町公開マップ

<https://apps01.chklab.com/LG434442/CommonMap/Home/Policy/>



▲甲佐町公開マップ

災害に備えて事前の準備を

非常持ち出し品や避難所を確認しよう

■災害に備えて用意する非常持出品

●いつでも避難できるように準備しておくもの

食料品	□飲料水 □非常用食品（乾パンや缶詰など長期保存できるもの）
避難用具	□防災ずきんやヘルメット □懐中電灯 □携帯ラジオ □予備電池 □笛やブザー □携帯電話（充電器含む） □万能ナイフ □手袋
貴重品	□現金 □預金通帳・印かん □健康保険証 □身分証明書
衛生用具	□救急セット □常備薬・持病薬 □タオル □トイレットペーパー □ウェットティッシュ □着替え □雨具 □生理用品 □缶切り □粉ミルク・紙おむつ
その他	□ビニール袋 □カイロ □携帯トイレ □マッチやライター □スリッパ □食品用ラップフィルム □マスク □毛布 □その他自分の生活に欠かせないもの

●復旧までの3日間をしのぐ備蓄品

飲料水	□ペットボトル（1人1日3ℓ） □貯水した防災タンク
食料品	□米 □缶詰やレトルト食品 □梅干しや調味料 □フリーズドライ食品・チョコレート・あめなど
燃料	□卓上コンロ □ガスコンロ □固形燃料
その他	□生活用水 □毛布・寝袋 □洗面用具 □調理用具 □バケツ・アウトドア用品 □ポリタンク

■日ごろから防災意識を持って備えておくことが大切です

平成28年の熊本地震や集中豪雨の際には、土砂災害により水道・電気などのライフラインが寸断されるところに、道路や河川などが土砂災害などにより通行止めとなり流通が途絶え孤立する地域もありました。

大規模な災害時は、長期の停電や断水が発生し、支援物資の到着も遅れてしまう可能性もあるため、各家庭で3日間をしのぐ必要最低限の水や食料などを備えておくことが重要です。避難指示などの発令のため、すぐに自宅に帰れず避難所などでの長期の生活を余儀なくされる場合もあります。防災のために特別なものを用意するのではなく、できるだけ、普段の生活の中で利用されている食品などを備えるようにしましょう。

食料品などのほかに、着替えや常備薬など生活に必要なものをあらかじめリュックサックに詰めておき、災害が起きたときにいつでも持ち出せるようにしておきましょう。ご自身の環境に合わせて必要なものを準備してください。

■平成30年度緑川水防演習を実施 ～非常時の備えを万全に～



▲「シート張り工法」を実施する町水防団

5月13日（日）中甲橋上流左岸の緑川河川敷で、平成30年度緑川水防演習が行われました。

同演習は、緑川流域の6市町などが参加する緑川水防演習協議会（上田泰弘会長）が主催。洪水などの河川の非常時に際して迅速に対処できるように「水防法」では毎年、水防

責任者が水防演習を実施することが定められているため、同協議会の参加団体が連携・協力を図って水防に取り組むために実施しています。

町水防団（松尾憲親団長460人）は、土のうを付けた防水シートを堤防に設置し堤防への水の浸透を防ぐ「シート張り工法」を実施しました。



くらし安全推進室
佐々木 善平 室長

いざという時に 備えましょう！

「災害は忘れたころにやってくる」といわれます。2年前、私たちは熊本地震そして時間雨量150ミリの豪雨を経験しました。大規模な地震や風水害などでは、大切な命を失うことのないよう「自分の身を守る」ことを最優先にして、次に何をしたらよいかを、1人1人が常に考えておくことが大切です。

また、地区や町の防災訓練（今年は10月28日（日）に実施する予定です）などに積極的に参加して「防災力」を高めましょう。ご家庭では、屋内の安全確認、食糧および薬品などの備蓄品の点検と、非常持ち出しリュックの準備をしておくことで、いざという時に備えましょう。

「備えあれば憂いなし」です。

■町内の緊急指定避難場所、Wi-Fi 設置施設マップ



避難場所（所在地）		Wi-Fi 設置場所
① 町総合保健福祉センター （甲佐町豊内619） W	⑥ 龍野福祉ふれあいセンター （甲佐町上早川1334）	① 町役場・町生涯学習センター W
② 甲佐小学校 （甲佐町豊内613-1）	⑦ 白旗福祉ふれあいセンター	② 町民センター W
③ 町農業研修センター「ろくじ館」 （甲佐町豊内719-2） W	⑧ 白旗小学校 （甲佐町白旗50）	③ やな場 W
④ 甲佐中学校 （甲佐町中横田300）	⑨ 上益城農業協同組合第一営農センター（甲佐町白旗543-1）	W…Wi-Fi 設置場所
⑤ 龍野小学校 （甲佐町上早川1220）	⑩ 乙女小学校 （甲佐町津志田3037）	

■避難場所をあらかじめ確認し もしもの時に備えましょう

災害が発生し避難しなければなら
ない場合は、最寄りの避難場所に避
難します。

熊本地震のように夜間避難をする
場合や、勤務先から避難する場合も
考えられます。あらかじめ避難場所
や経路を確認しておき、いざという
ときにすぐ避難ができる状態を考え
ておきましょう。

大規模な災害が発生したときに、
被害の拡大を最小限にするためには、
自分自身の備えや自主防災組織な
ど地域で防災活動に取り組むことが
重要です。

災害に備えて今自分たちでできる
ことを考えることが、自分の生命や
大切な人の生命を守ることにつな
がります。

▼お問い合わせ先

TEL 096・234・1167
町くらし安全推進室

■自主防災組織で高める防災力

自主防災組織とは、「自分たちの地域は自分たちで守る」という共通の目的を持って、地域の人たちが自発的に結成する防災のための組織です。

災害発生時に消防団などが現場に到着するまでの間、地域で協力しながら人命救助や消火活動をして、被

～地域で災害に対する備えを～

害を最小限にとどめるために作られています。

この自主防災組織は災害発生時に最も頼りになる地域住民同士の助け合いを組織化したものです。

皆さんの地区でも積極的な防災訓練などを通じて、地域の防災力を高めませんか。



▲5月上揚区で行われた防災の講話



▼クローン苗木の植樹を行う奥名町長（右）と森林総合研究所の佐藤課長



町は平成25年に森林総合研究所林木育種センター九州育種場（合志市）へクローン苗木の育成を依頼。学術研究のため長寿木の遺伝子を収集していた同育種場は文化庁の許可を得て10本の枝を採取し、挿し木して4本の苗木の育成に成功。このうち30程に成長した2本が町へ譲渡されました。苗木を受け取った奥名克美町長「らはそのうちの1本を町役場の広場に植樹。残る1本は「麻生原のキンモクセイ」近くに麻生原区の皆さんの手で植えられました。」

天然記念物の遺伝子つなぐ

「麻生原のキンモクセイ」クローン苗木を植樹

4月20日（金）国指定天然記念物「麻生原のキンモクセイ」と同じ遺伝子を持つクローン苗木が、町役場東側の広場に植樹されました。

「キンモクセイ」は、モクセイ科の一種ウスギモクセイで樹高18m、幹まわり3m、樹齢750年以上とされています。台風や熊本地震による被害を乗り越えましたが、近年は樹勢の衰えが目立っていました。

町は平成25年に森林総合研究所林木育種センター九州育種場（合志市）へクローン苗木の育成を依頼。学術研究のため長寿木の遺伝子を収集していた同育種場は文化庁の許可を得て10本の枝を採取し、挿し木して4本の苗木の育成に成功。このうち30程に成長した2本が町へ譲渡されました。

緑川で大きく育ってね

甲佐小3年生が稚アユ1万1千匹を放流

4月24日（火）中甲橋グリーンパークで、甲佐小学校（福田雅也校長201人）の3年生35人が稚アユの放流を体験しました。

水環境の大切さを子どもたちに伝えるためにサントリー九州熊本工場（嘉島町）が2005年から毎年実施。緑川漁業協同組合（山口照雄組合長）の協力の下、体長5～6cm程に成長した稚アユ約1万1千匹をやさしく放流しました。

放流を体験した児童たちは「面白かった。大きく育ってほしい」と笑顔で話しました。



▲バケツに分けた稚アユを緑川に放流する甲佐小3年生



▲集められたごみを再分別する甲佐中学生たち

きれいな自然環境を守ろう

「緑川の日2018」一斉清掃活動

4月29日（日）緑川流域などで、「緑川の日2018」一斉清掃活動が行われました。緑川などの自然環境の保全に関して、住民や企業、行政機関などが連携して取り組むことを目的として、甲佐町緑川流域美化活動推進協議会（境国嗣会長）が主催。約2,000人が参加して、ごみ拾いや清掃作業に取り組みました。

参加者が各地で回収・分別した紙くずや空き缶・空き瓶、木くず、不法投棄されたごみなどは中甲橋グリーンパークに集められ、甲佐中学校の生徒らによって再度分別作業を行い処分。町内全体で、約1,800kgのごみを回収しました。

本町出身者が集い故郷を思う

第25回東京甲佐会総会および懇親会

4月21日（土）東京都渋谷区の国学院大学キャンパスで、第25回東京甲佐会総会および懇親会が開催されました。

同会（蜂谷和明会長）は、主に首都圏在住の本町出身者などで構成され、会員相互の親ばくと故郷である本町との交流や情報交換などを目的に平成6年に設立されました。

総会では、第42回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会への協賛金寄贈などが報告され、本町にゆかりのある約70人の参加者は、故郷への思いを温め交流を図りました。



▲総会・懇親会には本町にゆかりのある約70人が参加

▲そら豆を収穫する子どもたち



地域社会で育てる子どもたち

平成30年度乙女小「まつやま塾」開講

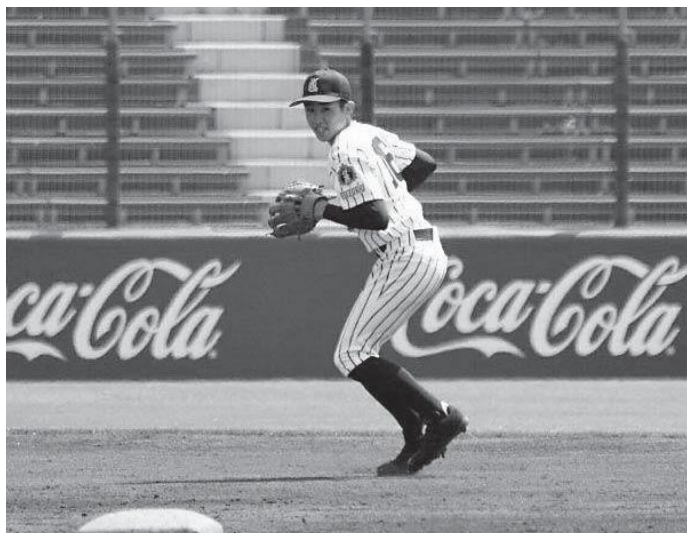
5月16日（水）乙女小学校で、平成30年度乙女小「まつやま塾」が開講しました。

同塾は放課後に地域住民の参加協力を得て地域社会で子どもたちをばぐくむことを目的に、町教育委員会が平成20年から主催。主に毎週水・金曜日に同小学校を中心に年間40回程度、活動を行います。

5月18日（金）は同塾が活用する畑で、そら豆などの収穫体験を実施。参加した子どもたちは昨年12月に種まきをしたそら豆やスナップえんどうを仲良く収穫しました。収穫後、下ごしらえの仕方を学び、茹でてみんなで味わいました。

高校野球の春季九州大会で優勝

北隆照選手が決勝で2安打1打点の活躍



▲4月に福岡県で行われた春季九州地区高校野球大会で9番二塁手として全4試合に先発出場し、優勝に大きく貢献した北選手

4月21日（土）～26日（木）福岡県で春季九州地区高校野球大会（第142回九州大会）が行われ、北隆照選手（津志田区、福岡・九州国際大学付属高3年）が出場し、見事優勝しました。

同大会は九州各県の代表11校に今春の選抜高校野球大会出場校を加えた計16校が参加。福岡県予選大会を4位で通過し、本大会へ進んだ同高で、北選手は9番二塁手として全4試合に先発出場。決勝では二塁打を含む2安打1打点の活躍で、同高の優勝に貢献しました。

北選手は「4試合戦い抜いて優勝できたことがよかったです。2回戦で昨秋の明治神宮大会準優勝校に勝ったことが自信につながったと思います」と大会を振り返り、今後の抱負については、夏の甲子園出場を見据えて「5月12日（土）の福岡高野連招待試合では春の選抜大会ベスト4の東海大相模高校と対戦しました。負けはしましたが、チーム力は確実に上がっていると感じました。最後の夏なので悔いが残らないように頑張ります」と話しました。

健診

7月から町の各種
健診を実施します



健診は健康づくりの第一歩です

■町の健診で自分の身体の状態
をチェックしてみませんか

健診は、自分では気付くことのできない身体の状態を確認することができ大切な機会です。毎年受診することで自分の健康状態の変化を確認できるなど、健診にはたくさんの「メリット」があります。

町では、7月から町総合保健福祉センターで、特定健診、若者健診、後期高齢者健診などの各種健診を実施します。

健診のお申し込みがまだお済みでない方も受診することがありますので、事前にお問い合わせをお願いします。

個人負担も少なくて済む町の健診をぜひご利用ください。

■町が実施する健診について

●特定健診・若者健診

▼実施期間

7月6日（金）～7月12日（木）

▼対象者

本町の国民健康保険に加入している20～74歳までの人

▼個人負担金

1,000円

▼健診内容

体格検査、血液検査、尿検査、血圧測定、心電図検査、医師の診察など

●後期高齢者健診

▼実施期間

8月16日（木）～8月18日（土）

▼対象者

75歳以上の人および一定の障害がある65歳以上の後期高齢者医療被保険者

▼個人負担金

800円

▼健診内容

体格検査、血液検査、尿検査、血圧測定、心電図検査、医師の診察など

※各種健診と併せて「がん検診」も実施しますが、検査の種類により対象年齢と個人負担金が異なります。

介護予防

■はつらつリハビリ教室を開催しています

町では、『はつらつリハビリ教室』を開催しています。この教室は、住み慣れた地域でいきいきと自分らしい暮らしを続け、要介護状態にならないように、自身の体の状態を改善するために開催しています。最近、足腰が弱くなってきたという方や、入院生活で体力が落ちてしまったという方に、特におすすめの教室です。

▼開催日時

毎週水曜日

午前9時30分～午前11時30分

▼会場

町総合保健福祉センター

▼対象者

65歳以上の方で、

・要支援1・2の介護認定を受けている方

る方

・基本チェックリスト該当者

※基本チェックリストとは、介護予防の支援が必要かどうかを調べるための質問票（全国統一様式）のこと

▼定員

30人

▼申し込み期間または期限

随時受付中

▼参加料

1回300円

▼内容

・リハビリテーション専門職が、自宅でできる筋力トレーニング・体操などの指導を行います。

・口腔に関することや栄養に関することの講義・指導も月に1回行います。

・教室へは16回参加していただき、教室卒業となりますが、自宅でできるトレーニングなどを学ぶため、参加者に好評です。

▼特記事項

交通手段がない方又は来所困難な方は、送迎もあります。

▼お申し込み・お問い合わせ先

教室への参加申し込みや詳しい内容などについては、町総合保健福祉センターまで、お気軽にお問い合わせください。

はつらつリハビリ教室
に参加しませんか



教室に参加して自身の体を改善しましょう

■平成30年度 甲佐町税納期限のお知らせ

納付書 発行月	納付期限	固定資産税		軽自動車税	町民税 (普通徴収)	国民健康保険税	
		4期	10期			普通徴収	特別徴収
4月	5月1日(火)	第1期					第1期
5月	5月31日(木)			全期			
6月	7月2日(月)		第1期		第1期	第1期	第2期
7月	7月31日(火)	第2期	第2期		第2期	第2期	
8月	8月31日(金)		第3期		第3期	第3期	第3期
9月	10月1日(月)		第4期		第4期	第4期	
10月	10月31日(水)		第5期		第5期	第5期	第4期
11月	11月30日(金)		第6期		第6期	第6期	
12月	12月20日(木)	第3期	第7期		第7期	第7期	第5期
1月	1月31日(木)		第8期		第8期	第8期	
2月	2月28日(木)	第4期	第9期		第9期	第9期	第6期
3月	4月1日(月)		第10期		第10期	第10期	

- ・口座振替を申し込まれる方は、毎月28日(12月は除く)に引き落とされますので残高の確認をお願いします。(28日が金融機関の休業日の場合は、翌営業日)
- ・12月は納期限12月20日(木)・口座振替日12月18日(火)になります。
- ・特別徴収(町県民税・国民健康保険税)は年金からの天引きになりますので、納付書は発送されません。
- ・固定資産税の4期割は法人および町内に住所を有しない個人の方、共有名義で固定資産を所有している方が対象です。

町税務課 ☎096-234-1112(内線115)

国民年金

■国民年金後納制度で将来の年金受け取り額を増やせます

国民年金後納制度とは、時効で納めることができなかつた国民年金保険料について、平成30年9月までの期間に限り、過去5年分まで納めることができる制度です。

後納制度を利用することで、年金額が増えたり、納付した期間が不足して年金を受給できなかった方が年金受給資格を得られたりする場合があります。

過去5年間に納め忘れの保険料がある方は、ぜひ後納制度をご利用ください。詳しくは、年金加入者ダイヤルまたは熊本東年金事務所にお問い合わせください。

※過去5年とは、納めようとする月前5年以内の期間です。

国民年金保険料の納め忘れはありませんか



詳しくは町住民生活課にお問い合わせください

▼ご利用いただける方

① 20歳以上60歳未満の方で、5年以内に納め忘れの期間(免除以外)や未加入期間がある方

② 60歳以上65歳未満の方で、①の期間のほか任意加入中に納め忘れのある方

③ 65歳以上の方で、老齢年金の受給資格がなく任意加入中の方など

※60歳以上で老齢基礎年金を受け取られている方は、申し込みできません。

▼お問い合わせ先

●年金加入者ダイヤル

☎0570-003-004

050から始まる電話でのおかけになる場合は、次の番号にお掛けください。

☎03-6630-2525

●月々金曜日

午前8時30分～午後7時

●第2土曜日

午前9時～午後5時

※お問い合わせの際は、基礎年金番号が分かるものをご用意ください。

※祝日(第2土曜日は除く)、12月29日～1月3日はご利用できません。

●熊本東年金事務所

☎096-367-8144

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線104)

Library

町生涯学習センター図書室からの6月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、わらべうたなど楽しい内容です。

子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽に参加ください。

■日時 6月14日(木)

午前10時30分

■会場 図書室おはなしのへや

三島屋変調百物語シリーズ第1期完結編

宮部 弼著 / 『あやかし草紙 三島屋変調百物語伍之続』



KADOKAWA

小説

江戸は神田の袋物屋・三島屋のお嬢さん「おちか」が、1度に1人の語り手を招き入れての変わり百物語。あやかしを呼び寄せる声が不思議を起こす話「だんまり姫」、世に災いをもたらす面を守る番人とその家の話「面の家」など、人の弱さ、苦しさ、心に寄り添い、心の澱を浄め流す極上の物語、全5編。心に染み入る1冊です。

山の動物たちのゆかいなお話

新美 南吉作 いもとようこ絵 / 『あかいろうそく』



金の星社

児童書

さるが「はなび」を見つけたと、1本の赤いろうそくを持って来ました。山の動物たちはまだ1度も「はなび」を見たことがなかったため、大騒ぎ。夜になったら打ち上げてみようということになりましたが…。山の動物たちのしぐさが、かわいらしくユーモラスに描かれた、ゆかいなお話。読み聞かせにおすすめの絵本です。

震災被害のサバ缶22万缶が繋いだ希望

須田 泰成著 / 『蘇るサバ缶』



廣済堂出版

一般書

東日本大震災で壊滅した木の屋石巻水産の缶詰工場。その跡地に埋まっていた泥まみれの缶詰を掘り出し、磨き、販売したのは、以前から繋ぎのあった東京都世田谷区・経堂の商店街の人々だった。その数、22万缶。過酷な状況でも希望を忘れなかった人々と、手と心を差し出した人情商店街の人々の「復興」の足跡の物語です。

少ない油で揚げものを手軽においしく

上島 亜紀著 / 『フライパンでラクちゃん揚げもの』



家の光協会

教養娯楽

直径20センチのフライパンに、100㍗の油で、手軽に揚げものが作れます。定番の揚げものから、ホームパーティーなどで喜ばれるおしゃれな揚げもの、さらに懐かしいおやつまで、少ない油でも失敗なく作れるレシピ63品を紹介しています。油が少ないので短時間ででき、後片付けもラクちゃんです。お弁当作りに役立つ1冊です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

このお話は、モモちゃんが生まれてから3才になるまでのお話です。この本の中には、十五こに分けてモモちゃんの成長がかかれています。その中でも私が一番心のこったお話は、七こ目のお話の「モモちゃんおこる」です。ここでは、モモちゃんママがしごとで帰りがおそくなってしまい、モモちゃんがおこって一人で電車に

今月の案内人



榮 美優さん
(緑町区)

のりこんでしまうお話です。ももちゃんののった電車は空へ行き、その電車にはモモちゃんくらいの

Read This Story!

～ My Favorite Story ～ 私のおすすめ図書

『ちいさいモモちゃん』(松谷 みよこ著)

生まれたばかりのモモちゃんのところに野菜たちがお祝いに来たり、ママに怒ったモモちゃんが乗った電車が空を飛ぶ? 人生の真実も描かれた物語。

おこった子供がのっていたのです。さいごにはお空からモモちゃんが来ておうちに帰ります。

私がお話の心のこった理由は、わたしの妹がモモちゃんと同じ3才だったからです。妹もすぐおこります。なのでモモちゃんのお姉ちゃんになった気分でもめました。モモちゃんはとってもかわいくて「もうお姉ちゃんだから」とか「ひよこ組だからあかちゃんのうちには

入らない」とかとくに私のような弟妹がいる人はよんでみておもしろいと思います。「ちいさいモモちゃん」おもしろかったです。ぜひ読んでみてください。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか?

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶ワーキング世代の講座のご案内

「デコパージュで作るネックレス作り」参加者募集

●日時

6月14日（木）
午前10時～正午

●会場

町農業研修センター「ろくじ館」研修室

●参加料

300円程度

●定員

10人

シフォンケーキのデモンストレーションをして、デコパージュを施したパーツ玉を作りオリジナルネックレスを作ります。その後、シフォンケーキの試食をします。ぜひ、ご参加ください。

●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447(内線321)

熊本地震復興支援 3B体操講習会

5月12日（土）町生涯学習センターで、3B体操無料講習会が開催されました。

熊本地震復興支援として町公民館自主講座の講師である荒牧美智子先生ら12人が、町民の方々に笑顔に



▲ペルを使用して楽しく体操をする参加者

なつてもらおうと開催。3Bとは、「ボール」、「ペル」、「ペルター」の3つの用具のことで、これら

町公民館出前講座

お口の健康について

4月25日（水）緑町公民館で、緑町老人会の出前講座を開催しました。テーマは介護予防のための「お口の健康について」参加者は30人。町総合保健福祉センター

健康で豊かな生活を送るために口の健康をたもつことが大切です」と話がありました。木村保健師は、かむ力、飲む力を維持するため効果的な口の運動を紹介。参加者たちも口をいっぱいに動かして笑顔になりました。お口の体操を続けました。

を使用してストレッチやバランス機能改善運動、認知症改善の遊びの運動、ダンスなどをします。年齢性別に関係なく、誰にでも楽しんでもらえる体操です。参加者60人は、ウォーミングアップの体操から道具を使って楽しく笑顔で実技をして、参加しているみんなで先生の掛け声に合わせて「ドラえもん」の曲を踊りました。



▲木村保健師の話に熱心に耳を傾ける参加者の皆さん

の木村真澄保健師から「お口の健康は、栄養摂取だけでなく全身の健康にいい影響を与えます。いつまでも

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

同和問題に関する偏見や差別をなくそう

●日常生活の中で「人権感覚」を磨きましょう

(1) 思い込みや偏見をなくしていきましょう

日常生活の中で、つい何気なく、「女のくせに料理もできないのか」「年寄りのくせにそんな派手な服を着て」

「子どものくせに生意気なことを言うな」などと、言うことはありませんか？

固定的にレッテルをはってしまうのは、偏見や差別につながります。

(2) 次の世代の子どもたちに人権を尊重する心を伝えていきましょう

家庭内での日頃の何気ない家族の対話が、子どもの人生に大きな影響を与えられます。大人たちが、子どもたちに誤った知識を数えることなく、相手を尊重する心を持つよう、普段から心がけ、言葉や行動で示していきましょう。

「誰かがなくしてくれる」では、差別はなくなりません。

「私」自身が差別をなくすために、どう行動するのが大切です。

まず、「自分にできることから始めましょう。」

～熊本県人権情報誌

『ココロ通信 vol.38』より～

●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447(内線324)

子どものころから むし歯と糖尿病の予防を

◆町の1歳6か月児健診では
80人中5人がむし歯と診断

本町の1歳6か月児、3歳児、
12歳児のむし歯有病率は、県平均
よりも高いという現状です。

1歳6か月児では、県平均で算
出すると80人中2人がむし歯と診
断されているのに対し、町では80
人中5人がむし歯と診断されてい
ます。また県内の14町村では、む
し歯が0人という現状です。まず
は、1歳6か月児健診までに「1
本目のむし歯を作らない」という
保護者など大人の意識改革が必要
です。1歳6か月児ですでに、ア
イスやあめ、チョコ、ジュース、
乳酸飲料、菓子パンなど甘いお菓

子を食べているという生活が、む
し歯になる原因となっています。

◆「おやつ」お菓子」は間
違い

おやつⅡ甘いお菓子ではなく、
おやつⅡ栄養を補う「補食」です。
子どもは食が細いので、3回の食
事では食べきれない、必要な栄養
をおやつで補う必要があります。

成長期である高校生までは、お
やつⅡ「補食」という考えが必要
です。現在、町では各保育園や各
小・中学校と連携したむし歯予防
対策にも取り組んでいます。

◆むし歯と糖尿病の関係性

甲佐町国民健康保険の被保険者

の健診や医療、介護のデータを分
析すると、糖尿病のコントロール
状態が悪く、その結果治療にかか
る費用は糖尿病が一番高くなつて
います。人工透析や要介護状態に
至る原因も糖尿病が多いという現
状です。病気の体質は遺伝します。
食生活が変わらない限り一連の流
れをとめることはできません。子
どものころからの生活習慣が「む
し歯」「糖尿病」の進行を左右し
ます。

また糖尿病は全身血管病なの
で、血管が集まっている歯茎にも
「歯周病」として合併し、歯を失
うリスクが高くなります。

子どものころの「むし歯」から、
大人で「糖尿病」を発症するケー
スもあり得ます。

◆6月4日(月)～10日(日)
は「歯と口の健康週間」

6月4日(月)～10日(日)は

あゆみだより

口と糖

の話

このコーナーでは、毎月、町総合
保健福祉センター職員である保健
師、社会福祉士などが、健康や福
祉、介護、健康診査などに関する
情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
清田 真理 保健師

6月4日(月)～10日(日)は「歯
と口の健康週間」です。本町の1
歳6か月児、3歳児、12歳児の
むし歯有病率は、県平均よりも高
く、まずは1歳6か月児健診まで
に「1本目のむし歯を作らない」
という意識が必要です。

「歯と口の健康週間」です。

同週間は歯と口の健康に関する
正しい知識を国民に対して普及啓
発するとともに、歯科疾患の予防
に関する適切な習慣の定着を図
り、併せてその早期発見および早
期治療を徹底することにより歯の
寿命を延ばし、国民の健康の保持
増進に寄与することを目的として
実施されています。

◆上益城郡歯科医師会による
無料歯科健診のお知らせ

同週間に合わせて、会員各上益
城郡内歯科医院において歯科健診
を無料で受けることができます。

日ごろ、歯科健診を定期的に受
診されていない方や糖尿病がある
方は、この機会に受診し、お口の
状態を確認しましょう。

▼実施期間

6月4日(月)～9日(土)

▼お問い合わせ先

会員各上益城郡内歯科医院にお
尋ねください。

▼会員各町内歯科医院

・清村歯科医院

☎096-234-3773

・さとう歯科クリニック

☎096-235-1118

・りんご歯科なるせ

☎096-234-0012

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



吉松 陸くん (1歳)

父・友紀さん 母・由圭里さん
(西寒野区)

元気いっぱい
大きくなってね

松野 仁香ちゃん (1歳)

父・誉弘さん 母・えみさん
(糸田区)

いつもたくさんの笑顔を
ありがとう♥お兄ちゃん大好き♥



坂本 一心くん (1歳)

父・秀昭さん 母・蛍さん
(下豊内区)

いつもありがとう。
みんな大好きです。



6・7月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

6月21日(木) 午前9時

7月19日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

6月21日(木) 午前10時

7月19日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳教室

6月1日(金) 午前9時30分

+ 1歳6か月児健診

7月3日(火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

6月22日(金) 午前9時30分

+ 3歳児健診

7月3日(火) 午後1時20分

Child-Care

6月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園

☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園

☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園

☎096-234-0519

13日(水) お誕生会

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園

☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所

☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 甲佐町子育て支援センター (竜野保育園内)

☎096-234-0305

1日(金) 牛を見に行こう

4日(月) 小麦粉粘土で遊ぼう

6日(水) 園児と交流

8日(金) ブロック遊び

11日(月) 父の日のプレゼント作り

13日(水) お誕生会(要予約)

15日(金) 風船で遊ぼう

18日(月) 園庭で遊ぼう

20日(水) 牛乳パックで製作

22日(金) おやつ作り(お好み焼き)

25日(月) 積み木で遊ぼう

27日(水) 七夕の飾りを作ろう

29日(金) お絵かき

育児相談(電話・面接)
月～金曜日 午前9時30分～午後4時
体験保育
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

●健康や福祉、介護、健康診断などに
関するご相談・お問い合わせ先
・町総合保健福祉センター
・町地域包括支援センター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8711

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

今月のお知らせ

6

June 2018

Monthly Information

お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111 (代表)

町からのお知らせについては、詳しくは町公式サイトをご覧ください。

URL <http://www.town.kosa/kumamoto.jp/>

お知らせ

昭和43年ご結婚のご夫婦へ 金婚夫婦表彰のお知らせ

熊本日日新聞社主催で例年執り行われております、金婚夫婦表彰に該当されるご夫婦を受け付けています。

各行政区の嘱託員(区長)に回覧での調査と取りまとめを依頼しています。

該当するご夫婦は、次の要領でお知らせください。

▼該当するご夫婦

昭和43年1月1日から同年12月31日までの間に結婚され、本年度満50年を迎えられるご夫婦

▼受付期限

7月13日(金)

▼連絡方法

回覧用の調査用紙に記入され、嘱託員(区長)にご提出いただくか、町総務課までご連絡ください。

絡ください。

▼表彰式典などについて

8月下旬に熊本日日新聞紙上に、ご夫婦の氏名が掲載されます。また、町開催の表彰式を町生涯学習センター・ホールにて、9月14日(金)に行う予定です。

▼お問い合わせ先

町総務課

☎096-234-1114 40

(内線222)

人材データバンクに 登録をお願いします

町教育委員会では、指導者および支援者を発掘し育成をするために、「甲佐町生涯学習人材データバンク」を設置します。

人材データバンクは、指導者および支援者を募集し、把握をすることで、指導者の資質向上のための研修会を紹介するなどの育成支援を行うとともに、さまざまな活動団体

へ指導者の紹介ができるようにするものです。また、専門的指導ができなくても支援者として登録していただき、放課後の子どもたちの見守りやイベントでのボランティアなどで紹介ができるようになります。

本町では、小学校の社会体育移行に伴う指導者やボランティア活動をする団体・グループの指導者が不足しています。これらの活動を円滑に実施するためには、指導者および支援者の協力が必要不可欠です。ご協力いただける方は、ぜひご登録ください。

登録については、町公式ウェブサイトおよび町教育委員会に登録申請書がありますので、ご記入の上、社会教育課までご提出ください。

▼お問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447

(内線325)

ひとり親家庭の方の 資格取得を支援します

ひとり親家庭の方の、働く上で必要な資格を習得し就業を支援するため、「介護支援専門員受験準備講習会」および「医療事務&調剤薬局事務資格講座」の受講者を募集しています。

▼募集対象者(次のいずれも満たす方)

- ・県内のひとり親家庭のお母さん、お父さん、寡婦の方(熊本市在住の方を除きます。)
- ・希望する講習会の全日程に出席可能で、技能・資格取得に意欲のある方
- ・介護支援専門員受験準備講習会は、30年度本試験の受験を予定している方

▼受講内容

①介護支援専門員受験準備講習会

②医療事務&調剤薬局事務資格

日曜当番医

月 日	当番医	電話番号
6月3日	荒瀬病院	☎096-234-1161
6月10日	谷田病院	☎096-234-1248
6月17日	桃崎整形外科	☎096-235-8111
6月24日	荒瀬病院	☎096-234-1161

町税などの滞納処分(4月分)

種 別	件数・金額など
捜 索	0件
差し押さえ件数	9件
交付要求	0件
取立・公売代金	89,572円

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第57回～

「くすめき地蔵」 赤星真照 町文化財保護委員（有安区）

甲佐中学校のある内田集落から目野に至る山越えの道に大きな公孫樹（こうそんじゅ 別名＝いちよう）があり、その先に石地蔵が鎮座（ちんざ）しておられる。この峠を行く人々の心を和ませている地蔵で、時折花が手向けてある。

このお地蔵さまは「くすめき地蔵」と呼ばれている。ここからは下り坂で目野の集落を望むことができ、石地蔵には安永2（1773）年3月の銘が入っている。

町史によると安永元（1772）年には、烈風の為堤防諸所（しよしよ）18,000余間破損す、と出ている。安永2（1773）年には、大雨、諸河洪水とある。また江戸時代は自然災害だけでなく、子どもたちは赤痢（せきり）等の疫病（えきびょう）にかかることが多かった。

そこで、お地蔵様に疫病退散のご祈祷（きとう）として男の子は

火吹き竹に、女の子は杓文字（しゃもじ）に名前と年齢を書いて供えた。こうして「くすめき」退散の願いをかけるそうである。

はやり病が外部から侵入しないよう、そして自分たちの村の子どもを守るために祈ったのだろう。

ちなみに「くすめき」とは熊本弁であり「百日咳（ひやくにちぜき）」のことらしい。

子どもを守る子育て地蔵として戦前まで各地から多くの参拝者（さんぱいしゃ）があったそうである。



くすめき地蔵

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課

☎ 096-234-2447（内線 322）

格講座

▼受講期間

① 7月30日（月）、8月6日（月）、20日（月）、27日（月）

（全4回）

午前9時30分～午後3時30分

② 8月25日（土）～12月15日（土）（ただし、11月3日

（土）は休み

毎週土曜日・全16回

午前9時～午後1時（昼休みなし）

▼受講場所

① 母子・父子休養ホームしらゆり

熊本市東区錦ヶ丘34-23

② 松橋公民館
宇城市松橋町松橋564

▼申し込み先

町福祉課

▼申し込み期限または期間

① 7月13日（金）
② 7月2日（月）～8月10日（金）

▼お問い合わせ先

熊本市母子家庭等就業・自立支援センター
☎ 096-3331-6736

募集

講座「子どもたちに民具を伝える」受講者募集

民具は、私たちの暮らしや仕事の移り変わりを伝える大切な文化財です。本講座では、甲佐町民俗資料館が収蔵する民具の展示制作を通して、次代を支える子どもたちに民具を伝えていく意味や方法について考えます。

▼主催

・県博物館ネットワークセンター
・町教育委員会

▼会場

宮内地区社会教育センター
（旧宮内小学校）

▼日時

6月～平成31年3月（全10回）
各月の第3火曜日（ただし、3月は第2火曜日）

午後1時30分～午後3時30分

▼受講料

無料

▼受講定員

15人程度

▼申し込み方法

6月15日（金）までに町教育委員会にお電話ください。

▼お問い合わせ先

町教育委員会社会教育課
☎ 096-234-2447
（内線 322）

environmental preservation

クリーンセンターへのごみ搬入量（4月分）

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	214,980	△2,650	△21,660
資源ごみ	28,190	△10	△4,700
粗大ごみ	6,060	430	△800
合計	249,230	△2,230	△27,160

※単位：kg

traffic safety

事件・事故件数

種別	発生件数	
	4月	年累計
人身事故	0	3
物損事故	17	76
盗難など	0	5

4月30日現在

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	0	（△2）
原野	0	（0）
その他	1	（△3）
合計件数	1	（△5）

5月15日現在（カッコ内は前年比較）

お知らせ

平成30年度熊本県毒物劇物取扱者試験

平成30年度熊本県毒物劇物取扱者試験を次のとおり実施します。

試験日時

8月7日(火)

午前10時～正午

試験会場

東海大学付属熊本星翔高等学校

試験の種類

- ① 一般毒物劇物取扱者試験
- ② 農業用品目毒物劇物取扱者試験
- ③ 特定品目毒物劇物取扱者試験

受験願書

県薬務衛生課および各地域振興局衛生環境課(保健所衛生環境課)で配布

願書受付期間

6月4日(月)～15日(金)

願書提出先

県薬務衛生課または各地域振興局衛生環境課(保健所衛生環境課)

お問い合わせ先

県薬務衛生課

☎096-333-2242

無料登記相談所の開設について

熊本地方事務局では、無料の登記相談所を開設します。土地・建物などの売買・贈与・相続などの登記について、熊本地方事務局職員が対応します。お気軽にご相談ください。事前の予約が必要です。

日時

7月12日(木)

午前10時～午後4時(正午から午後1時までを除きます)

会場

御船町役場分庁舎2階小会議室

Event

ご支援いただきありがとうございます～震災支援を行う皆さんのご紹介～

熊本地震の発生に伴い、町では平成28年度から震災復興のため、県内外から多数の派遣職員の方などにご支援をいただいています。今年度、本町の震災復興のために尽力されている皆さんをご紹介します。

建設課



野付 祐司さん
〔鹿児島県出水市〕

早くみなさまの復興のお手伝いができるよう頑張ります。



長岡 恵輔さん
〔鹿児島県伊佐市〕

日常生活が取り戻せるように、心より祈っております。



上谷 圭吾さん
〔鹿児島県鹿児島市〕

少しでも復興の一助となるように頑張ります。



奥藺 達也さん
〔鹿児島県薩摩川内市〕

短い期間ですが復興のお手伝いできるように頑張ります。

農政課



河村 敏治さん
〔熊本県土地改良事業団体連合会 O8〕

甲佐町復興のため尽くします。



宮崎 康德さん
〔熊本県土地改良事業団体連合会〕

微力ながら、甲佐町復興のため尽力いたします。



徳丸 裕祐さん
〔山鹿市〕

甲佐町の復興の力になれるよう頑張ります。



蒲原 敬嗣さん
〔鹿児島県鹿児島市〕

昨年度に引き続き復旧、復興に向けて頑張ります。

●お問い合わせ先 町総務課 ☎096-234-1140

甲佐町総合型地域スポーツクラブ 「I・YOU スポーツクラブ」 6月のアユスポ・カレンダー



ノルディックウォーキング教室
ノルディックウォーキング教室
のみなさん
白旗小学校で活動しています！
ぜひきてください♪

●スポンジテニス& バドミントン

甲佐小体育館

月曜日 午後7時30分

●少年柔道

甲佐中武道館「甲心館」

月・水・金曜日 午後7時

●卓球

町生涯学習センター・ホール

水・金曜日 午後7時30分

●サッカー教室

甲佐中グラウンド

火・木・金曜日 午後7時

甲佐小グラウンド

土・日曜日 午前9時

●バスケットボール教室

甲佐中体育館

火曜日 午後8時

●ジュニアバスケット教室

乙女小体育館

水曜日 午後7時

●ノルディックウォーキング 教室

白旗小体育館

月曜日 午後7時

●トランポリン教室

特別養護老人ホーム 桜の丘

金曜日 午後5時30分

●女子サッカー教室

甲佐中グラウンド

水曜日 午後7時30分

■お問い合わせ先

I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局
(町教育委員会社会教育課内)
☎096-234-2447(内線325)

ご支援ありがとうございます

ふるさと甲佐 応援寄附金

ふるさと納税のお礼の品として贈呈している本町の特産品ブランド「こうさんもん」を紹介します。



「鮎の甘露煮」 こうさんもん No.1
新鮮なアユを甘辛く煮た一品
▶ (有) 守口屋 ☎096-234-0016



「ニラのおやき」 こうさんもん No.16
本町特産のニラをたっぷり使用
▶ パン工房ふうさん ☎096-234-2112



「西寒野のかけ干し米」 こうさんもん No.15
昔ながらのかけ干しで作った安心な米
▶ 西寒野のかけ干し米 ☎096-285-5644

▶ 町公式ウェブサイト
「ふるさと納税」ページ
URL <http://www.town.kosa.kumamoto.jp/q/aview/102/233.html>

▶ 平成30年度寄附金額合計
1,210,000円
(4月30日現在)

■ お問い合わせ先
町地域振興課
☎096-234-1154 (内線235)

▼ 予約・お問い合わせ先
熊本地方事務局
☎096-3364-2145

ミュージアムキッズ
in 古墳館 開催

装飾古墳館に、九州内外の美術館・博物館が集合します。いろんな分野のミュージアムの世界に触れてみよう。

▼ 日時
6月23日(土)
午前10時～午後4時

▼ 会場
県立装飾古墳館

▼ 対象
幼児～低学年児童向け

▼ 参加費
無料(一部材料費が必要なプログラムがあります)

▼ 申し込み
不要

▼ お問い合わせ先
県立装飾古墳館
☎0968-36-2151

平成30年度調理師試験の実施

平成30年度調理師試験を、次のとおり実施します。詳しくはお問い合わせください。

▼ 試験期日
8月28日(火)

▼ 試験会場
県立大学

▼ 受験資格
中学校卒業程度の学歴を持ち、飲食店や給食施設などで2年以上調理業務に従事した経験のある方

▼ 願書配布
県保健所、県健康づくり推進課などで配布

▼ 願書受付
6月11日(月)～15日(金)

▼ 提出先
県保健所

▼ お問い合わせ先
県健康づくり推進課
☎096-3333-2252

毎年6月は、食について考える「食育月間」です

「食」は、私たちが生きていくうえで欠かせない命の源です。県では、「第3次熊本県健康食生活・食育推進計画」くまもと食で育む命・絆・夢プラン」に基づき、食育の取り組みを進めています。この機会に、食を楽しむことの大切さ、食の持つ多様な役割など、家族や身近な人と大事な「食」について話し合ってみましょう。

▼ お問い合わせ先
県健康づくり推進課
☎096-3333-2252

警察官をかたる不審な電話に注意

県内で、警察官をかたるオレ

オレ詐欺の前兆電話と思われる不審な電話がかかっています。内容は、「事件捜査の段階で、あなたのキャッシュカードや通帳が出てきました」などというもの。県内では、このような電話を発端に、振り込め詐欺の犯人からお金をだまし取られる振り込め詐欺の被害が過去にあつてい

今後、同様の電話があつた場合は、相手の質問に応じて個人情報や話を話さずに、「こちらから連絡します」と言って、

・警察署名
・警察官の係名
・名前

を聞いて、一旦電話を切り、当該警察署の代表電話に電話をかけて確認をしましょう。

▼ お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会(御船警察署内)
☎096-282-1110

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ ～6月～

● 「おばちゃんたちの野の花写真展」

▶ 期間：6月1日(金)～30日(土)
▶ 展示内容：阿蘇や身近に咲いている草花の写真
▶ 主催：自然視察くまもと写真部

● お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447



5月の「市の絵本作品展」
展示の様子



アジサイ（船津）

うたごよみ ー水無月ー

「短歌」

渡辺幸士 選

仏壇にたむけし花の色あせて妻にすまぬと詫
びる一時 白梅 武人

真向かいの山肌荒れて碎石の山の欠片^{かけら}は何処
へ行きしか 池田キヨ子

散歩して川原の土手の蕨とり山で鶯ホーホー
ホケキヨ 赤星 文子

天国へ無事に着いたと言うごとく細く静かに
香立ち登る 塚原 暁益

山桜しばらく咲きて散りゆきて新緑の山広々
と見す 上村やす美

雨のなか仲間入りした新入児赤・青・黄色の
傘弾ませて 内田乃武子

「見て見て」と咲き誇りおり花ボタン朝の光
に赤く染まれり 吉永由紀子

中学で吹奏楽に励む孫音色に癒され心はず
む 緒方 明美

初夏の風吸い込みて鯉のぼり少子の里にひた
すら泳ぐ 渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士 選

「ちらっと」

あの人はちらっと見たがよきそうだ 林 雅之
雲間よりちらっと見えた雪の山 日隈 俊郎
ちらっと横目を使いつまみ食い 布田 愛子

「知恵」

里山に自然の知恵が眠ってる 川田トメ子
ITの裏ではびこる怖い知恵 清川みどり
佳句ねらい知恵を絞るが没ばかり 渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美 選

かびだらけ 家中空けて出かけなん 広田みどり
かびだらけ 掃除したいな脳の中 下山 千恵
かびだらけ 干し損うたバスタオル 志垣 光
かびだらけ 味噌も醤油もよう出来た^{でけ} 佐藤 葵
かびだらけ このチーズこれが良かてな 平井やよい
かびだらけ 化粧するしこ掃除せえ 長原 産賀
かびだらけ 油断した間にはびこって 佐野しょう
かびだらけ 極楽風呂は地獄たい 光永 六
かびだらけ へそくりそつと天火干し 井元あざみ
かびだらけ 床下見たら水溜り 日高 美里
かびだらけ 箆筒から出た一張羅 上田 梅清
かびだらけ なんさまひどか不精した 日隈 元良
かびだらけ この際電子辞書にしゅう 北川 直美

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447（内線321）

ひとの動き (敬称略)

4月11日(水)～5月10日(木)

birth お誕生おめでとう

住 所	氏 名	性別	保護者
津志田	渡辺 光翔	男	光 信
早 川	大隈捺々美	女	圭 輔
仁田子	西口 鈴蘭	女	翔

marriage ご結婚おめでとう

住 所	氏 名
〔夫〕 熊本市	永田 千大
〔妻〕 府 領	奥田 真美
〔夫〕 熊本市	千場利美雄
〔妻〕 下横田	北村 恵子

condolence お悔やみ申し上げます

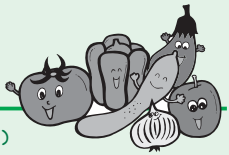
住 所	氏 名	年齢	世帯主
安 平	西村 彰	75	孝 生
大 町	田仲 正實	88	正 實
東寒野	荒瀬 皓陽	90	真 水
仁田子	渡邊ぬみ糸	80	慶 一
熊本市	金柿 主税	47	直 子
白 旗	岩永 益夫	67	啓 子
津志田	宮本マツエ	101	ヨシエ
岩 下	田上カヅメ	102	茂 男
坂 谷	三浦 照子	88	照 子
有 安	上小園絹枝	88	絹 枝
白 旗	田端 秀晴	82	ツルエ

data 甲佐町の人口・世帯数		
項目	数	増減
男	5,085	7
女	5,684	1
計	10,769	8
世帯数	4,282	5

平成30年 4月30日現在

こうさの野菜で作ってみよう！

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん（北原区）



枝豆のドライカレー

ご存知ですか？

枝豆の栄養成分は豆と緑黄色野菜の両方のいいところを持っています。

豆の代表的な栄養成分は良質なタンパク質です。一方、緑黄色野菜の栄養成分はビタミンやカルシウム、食物繊維、鉄分。特にビタミンCはアンチエイジングを心がけている人、お酒好きの人、ストレス解消をしたい人達には欠かせない栄養素。

また、枝豆には胎児の正常な発育を助ける働きもある葉酸も含まれています。つまり妊婦さんにとっても大事な栄養源であるということ。

枝豆を上手に美味しく食べて健康を維持していきましょう。



作り方

- ①ニンニクはみじん切り、玉ネギとトマトは1センチ角に切る。
- ②鍋にサラダ油、ニンニク、唐辛子を入れ、木べらでよく混ぜてから火をつけます。香りが出てきたら玉ネギを加えて更に炒めます。
- ③②にひき肉、トマト、枝豆の順で加えていき塩・コショウでしっかり味をつけます。辛いのが苦手な人は、ここで唐辛子を取り出しましょう。
- ④野菜がしんなりし、肉に火が通ったらカレー粉を振り入れて全体を良く混ぜ合わせます。
- ⑤最後に味をみて、塩コショウで味を調えましょう。

材 料（4人分）

茹でた枝豆	300g
ひき肉	300g
トマト	1 個
玉ネギ	2 個
ニンニク	2～3 片
カレー粉	大さじ 2
唐辛子	1 本
サラダ油	大さじ 2
塩・コショウ	適宜

風薫る五月が終わり、雨の季節になりました。田植えの準備が始まる時期でもあり、これからやってくる梅雨の長雨は多くの水が必要とする米作りにとって恵みの雨となります。

その一方で、雨が自然災害の原因になることも。本町においても2年前に経験した記録的豪雨による被害は決して小さくないものでした。大雨や台風が増えるこれからの時期は特に注意が必要です。

今月号では、そんな自然災害への備えについて特集しています。いざというときのために用意しておきたい持出品や町内の緊急指定避難場所、防災への取り組みなどを紹介していますので、ご一読ください。いつやってくるかわからない自然の脅威に対して、ご家庭や地域で考える機会にしていただければと思います。

編集後記



芦原 博幸さん
Ashihara Hiroyuki

〔糸田区〕

あしはら ひろゆき / 甲佐町
人権擁護委員。中学生や企業
向けの人権啓発に取り組む。
熊本県人権擁護委員協議会事務
局次長としても活動。

人権問題で悩んだときは 抱え込まずに打ち明けて

「いじめの加害者にも被害者にもなってしまうので、中学生の人権教育には特に力を入れていきます」と話すのは、甲佐町人権擁護委員を務める芦原博幸さん（糸田区）。

権活動に取り組む法務大臣から委嘱された民間ボランティア。本町では同委員4人が、学校や企業で人権啓発を呼び掛けたり、人権相談で問題解決の助言をしたりしている。委員7年目を迎える芦原さん。

ん。さまざまな人権問題を知
る中で「インターネットでの
書き込みによるいじめが後を
絶ちません。ささいなことが
人権侵害につながってしまう
ことを子どもたちに伝えなけ
れば」と実感する。

活動の一環で、郡内の中学
校などを訪問して人権教室も
開催。若者の男女間での暴力
問題であるデートDVへの注
意や、SNSでのいじめ防止

などを分かりやすく理解して
もらうために、委員による人
権啓発寸劇に取り組む。ユー
モアたっぷりの台本で紹介す
る中で、「生徒が熱心に寸劇
を見入っている姿や人権の大切
さへの理解を示してくれた感
想文を読んだとき、人権活動
を続けていて良かったと思っ
ます」と語る。

「いじめなどの人権侵害を
防ぐためには、相手のことを
思いやるのが大切です。悩
んだときは、友だちや家族な
ど身近な人に打ち明けて」と
芦原さん。「ただ、身近な人
ほど話づらいこともあると思
います。そんなときは私た
ちを頼ってください。秘密は
固く守ります」と訴える。

6月1日は人権擁護委員の
日。本町では特設相談が4日
（月）午前9時から町民セン
ターで行われ、同委員や行政
相談委員、民生児童委員、弁
護士が相談を受け付ける。
「人権問題の解決の糸口を一
緒に見つけるお手伝いをする
のが、私たちの役割です。ま
ずは気軽に相談を」と優しい
眼差しで呼び掛ける。